

## 令和 7 年度 年末年始労働災害防止強化運動実施要綱

厚生労働省 茨城労働局

### 1 趣 旨

茨城県内における令和 7 年 10 月末現在における労働災害による休業 4 日以上  
の死傷者数は、新型コロナウイルス感染症によるり患者を除き 2,338 人で  
あり、前年同期より 99 人減少し、転倒災害及び飛来・落下災害の増加が顕著  
である。

また、同様に労働災害による死亡者数は、15 人であり、前年同期より 6 人  
減少しているが、今なお、多くの尊い命が失われている。業種別では、建設業  
及び商業で各々 3 人、製造業、運輸交通業及び畜産水産業で各々 2 人、この 5  
業種で全体の 8 割を占めている。事故の型別では、「墜落・転落」、「はさまれ・  
巻き込まれ」及び「交通事故」が多発している。

さらに、年末年始は、急な仕事や一斉清掃、設備の点検・整備、再稼働等普  
段と異なる作業が多くなり、積雪や凍結等に伴う労働災害の発生するリスク  
が高まる。

そのような状況を踏まえて、茨城労働局では、「年末年始労働災害防止強化  
運動（以下「強化運動」という。）」を広く展開し、労使双方が力を合わせて無  
事に一年を無災害で締めくくり、誰もが安全で健康な新年を迎えられるよう、  
集中的な取組を実施する。

### 2 実施期間

令和 7 年 12 月 1 日（月）から令和 8 年 1 月 31 日（土）までとする。

### 3 実施者

- (1) 茨城労働局及び各労働基準監督署
- (2) 各事業場

### 4 実施事項

- (1) 茨城労働局及び各労働基準監督署の実施事項
  - ① 経営者団体・災害防止関係団体等に対する強化運動の取組への要請
  - ② 労働局幹部及び労働基準監督署長等による安全パトロールの実施
  - ③ 建設工事現場に対する集中的な監督指導の実施
  - ④ ホームページ等を通じた強化運動の周知啓発
- (2) 事業場における主な実施事項

- ① 経営トップによる年末年始の労働災害防止に関する決意表明
- ② 安全衛生パトロールの実施
- ③ 機械設備に係る一斉検査及び作業前点検の実施
- ④ 年末時期の大掃除等を契機とした5Sの徹底、掲示や旗の掲げ替え
- ⑤ 年始時期の作業再開時の安全確認の徹底
- ⑥ 年末年始無災害運動用ポスター、のぼり等の掲示
- ⑦ KY（危険予知）活動を活用した非定常作業の労働災害防止対策の徹底
- ⑧ 安全保護具・労働衛生保護具、安全標識・表示等の点検と整備・更新
- ⑨ 化学物質のリスクアセスメントの実施を含めた化学物質管理の徹底
- ⑩ 転倒、墜落・転落、はさまれ・巻き込まれ災害防止や腰痛予防対策の徹底
- ⑪ 火気の点検、確認など火気管理の徹底
- ⑫ 交通労働災害防止対策の推進
- ⑬ 働くすべての人が過重労働をしない・させない職場環境づくり
- ⑭ 高年齢労働者を含めた身体機能の維持向上のための健康づくり、健康的な生活習慣（睡眠、食事、運動等）に関する健康指導などの実施
- ⑮ 感染症拡大防止対策の徹底
- ⑯ 職場のハラスメント防止につながる取組の推進
- ⑰ 自然災害等に伴う復旧・復興工事等における労働災害防止対策の推進
- ⑱ 安全衛生旗の掲揚、その他安全衛生意識高揚のための活動の実施

### （３）重点業種別の対策

#### ① 製造業

製造業では、はさまれ・巻き込まれ災害、転倒災害、動作の反動・無理な動作による災害、墜落・転落災害が多発しているため、以下に留意する。

ア 機械設備の回転部分等に安全カバーを取付け、点検・清掃を行う場合、必ず機械を停止させる。また、機械設備には、非常停止装置が設置されていることを確認する。

イ 作業面や通路の凹凸を補修し、転倒災害の発生するリスクを低減する。食品工場等水を取扱う職場は、靴底材に耐滑性があり、滑りにくい作業靴を使用する。

ウ 正しい荷物の持ち方等腰痛予防教育や腰痛予防体操を実施する。

エ 高所に物の置き場所がある場合、手すりを取付ける。また、高所で作業する場合、墜落制止用器具を使用する。

オ 歩行者立入禁止エリアの設定等によるフォークリフト使用時の労働災害防止対策を徹底する。

#### ② 建設業

建設業では、墜落・転落災害、はさまれ・巻き込まれ災害が多発しているため、以下に留意する。

ア 本足場を設置してから作業する。荷の搬入などにより一時的に手すりを取外した場合、必ず関係者に伝え、後回しとせず、直ちに復旧する。  
なお、令和5年10月から労働安全衛生規則の改正により、足場の点検者の指名、足場の組立て等の後の点検者の記録・保存が必要である。

イ 手すりを取外した場合や身を乗り出す作業は、フルハーネス型の墜落制止用器具を着用し、墜落による危険を防止する。

ウ はしごや脚立を使用する場合、使用方法を遵守し、安全に作業する。

エ 建設機械との接触を防止するため、立入禁止措置又は誘導員を配置する。

オ 土砂崩壊を防止するため、土止め支保工を設置する。

### ③ 陸上貨物運送事業

陸上貨物運送事業では、荷役作業時のトラックの荷台等からの墜落・転落災害が多発しているため、荷主の理解と協力を得つつ、以下に留意する。  
なお、令和5年10月から労働安全衛生規則の改正により、最大積載量2トン以上の貨物自動車の昇降設備、保護帽の着用、令和6年2月からテールゲートリフターの特別教育を義務付けている。

ア 荷台等からの墜落・転落防止対策、ヘルメット（墜落防止用保護帽）の着用を徹底する。

イ 荷の積卸し場所等には、荷主と協議し、プラットフォームの整備、床の凹凸の解消、照度の確保、混雑の緩和等、荷役作業の安全ガイドラインに基づく措置を推進する。

ウ ロールボックスパレット及びテールゲートリフターの使用時における安全対策を徹底する。

エ 歩行者立入禁止エリアの設定等によるフォークリフト使用時の労働災害防止対策を徹底する。

オ トラックの逸走防止措置、トラック後退時の後方確認、危険区域への立入制限等を実施する。

### ④ 第三次産業

小売業、社会福祉施設及び飲食店では、転倒災害、無理な動作による腰痛が多発しているため、以下に留意する。

ア 「働く人に安全で安心な店舗・施設づくり推進運動」を展開し、感染症対策を含めて徹底する。

イ 作業面や通路の凹凸を補修し、転倒災害の発生するリスクを低減する。

- ウ 安全衛生推進者を選任し、安全衛生教育や安全衛生活動を実施する。
- エ 4 S（整理、整頓、清掃、清潔）活動を推進し、作業に必要なスペースや安全な通路を確保する。
- オ 正しい荷物の持ち方等腰痛予防教育や腰痛予防体操を実施する。

# 年末年始労働災害防止強化運動

## 年末年始労働災害強化運動について

- 年末年始は慌ただしい中での作業のため、労働災害のリスクが増加します。
- 労使双方が力を合わせて無事に一年を締めくくり、誰もが安全で健康な新年を迎えることができるよう  
**今年12月1日から翌年1月31日**までを年末年始労働災害防止強化運動期間としています。

## 年末年始の実施事項（チェックをお願いします。）

### 1 年末年始の労働災害防止に関する労使の意識づけ



事業主から年末年始の労働災害防止に関する決意表明をしましょう

### 2 年末の安全対策

#### (1) 安全衛生パトロール / 機械設備等の一斉点検をしましょう



普段確認ができないところをチェックしましょう  
機械の点検は安全を確認（機械停止）の上、実施しましょう

#### (2) 4S（整理・整頓・清掃・清潔）運動をしましょう



大掃除の際に4Sを周知・徹底しましょう  
(整理・整頓・清潔・清掃)

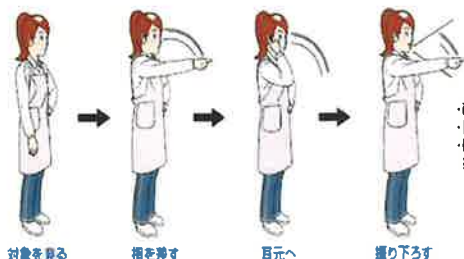
#### (3) 年始の作業の危険予知活動をしましょう



年始の作業について、**危険な作業を把握**しましょう  
(特に通常作業ではない業務には注意が必要です)

### 3 年始の安全対策

年始で開始する作業について、指差呼称等の安全確認を行いましょう。



年末に把握した危険な作業について、**指差呼称をし、安全に作業を開始**しましょう

事故の型別（件数）



特に

**墜落・転落  
転倒**

**はさまれ・巻き込まれ**

の災害が多くなっています。



## STOP！ 墜落・転落

墜落・転落のおそれのある場所には

**作業床 ・ 手すり ・ 中さん を必ず設けましょう！**

（安全作業ができる床）（高さ85 cm以上の位置）（高さ30～50 cmの位置）

墜落・転落のおそれのある場所に作業床・手すり・中さんを設けることができない場合は、

**墜落制止用器具を使用しましょう。**



## STOP！ 転倒

**ぬ**

ぬれた場所



ぬれた床で滑る

**か**

かいだん（段差のあるもの）



階段を踏み外す



段差につまづく

**づけ**

をかたづける（4 S）

を意識し、徹底しましょう。



## STOP！ はさまれ・巻き込まれ

稼働中の機械について、労働者に危険を及ぼすおそれのある場所には

**囲い（覆い）を必ず設けましょう！**

機械の調整（修理・点検）を行う場合は、必ず

**と**

（まずは）  
機械をとめること

**か**

（やむを得ず機械を動かす必要がある場合）  
回転部分を囲（かこ）い、回転部分に触れないこと

**げ**

（例外的に稼働中の回転部分を調整をする場合）  
機械を減速（げんそく）させ、  
回転部分に巻き込まれないようにすること

を徹底しましょう。

